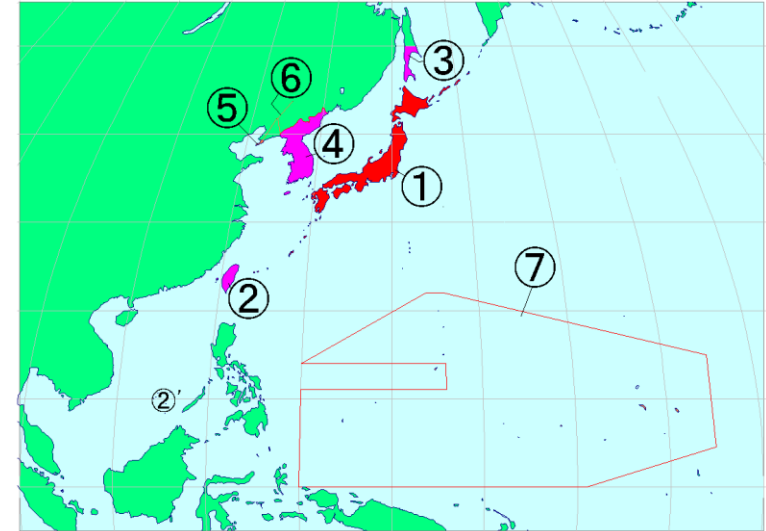


# 日本はなぜ太平洋戦争を起こしたか？(1)

▶アジアに築いた権益を守るため。

日本は、日清戦争、日露戦争、日韓併合、第一次世界大戦によって以下を獲得していた。

- ②台湾
- ③南樺太
- ⑤旅順・大連
- ⑥南満州鉄道を獲得
- ④朝鮮半島植民地
- ⑦南太平洋諸島(委任統治領)



地図中、①はもともとの日本の領土を指す。②から⑦はその後獲得した権益や植民地を指す。

# 日本はなぜ太平洋戦争を起こしたか？(2)

## 日本は中国大陸への侵攻を開始...発端は第1次大戦前後

- 1914年、**山東省・青島**占領(ドイツが租借)
- 1915年、中国に**21か条要求**で権益承認迫る

## 一方で国際協調体制にも加わる

- 1921年、米国主導で**ワシントン会議**
- **九カ国条約(1922年)**に日本も加盟
- 中国の「主権尊重」「機会均等」「領土保全」などを約束  
「**ワシントン体制**」

陸軍は一貫して満蒙の権益確保を狙う

# 日本はなぜ太平洋戦争を起こしたか？(3)

## 1931年9月18日「満州事変」

- 関東軍が満鉄の線路を爆破(謀略)
- 「中国軍の行動だ」と報告
- 満州全域で軍事行動を拡大
- 内閣の「不拡大方針」に従わず

## 1932年には陸軍主導で「満州国」を独立

- インドシナ半島へも侵攻
- 中国～アジアへの進出に米英が反発、経済制裁を強める(ABCD包囲網)
- 「ワシントン体制＝9か国条約(1922年)に違反」(米英)

# なぜ日米開戦に踏み切ったか

- 米国務長官ハルからの最後通牒
  - 「ハル・ノート」(1941年)
  - ⇒ワシントン体制への復帰求める
  - 中国・インドシナからの全面撤退要求
    - 日本は「『満州事変』以前の状態に戻せとの要求」と理解
    - 満州を手放すのは不可能と判断、開戦(真珠湾攻撃)に踏み切る

# 太平洋戦争に勝ち目はあったのか？

- 開戦当時(1941年)の米国の国力
  - 国民総生産 日本の12倍
  - 粗鋼生産力 日本の12倍
  - 自動車保有台数 日本の160倍
  - 国内石油産出量 日本の777倍
    - 石油の輸入の7割は米国に依存

# 太平洋戦争で日本はどう戦ったか？

- 1941年12月 **真珠湾攻撃**で奇襲には成功
- **宣戦布告前に攻撃を開始**し、米側に「だまし討ち」の怒りをかう
- 1942年6月 **ミッドウェー海戦**で**大敗**、空母4隻失う。**これ以降、戦局は敗北の連続**
- 1943年5月、**アッツ島**守備隊2,500人全員戦死、初めて「**玉砕**」と発表される。
- 1943年9月、「**絶対国防圏**」が設定される

# 絶対国防圏とは

- ▶ 日本が絶対に死守すべき地域。この範囲で**制空権**、**制海圏**を確保し、持久態勢を固めた上で、連合軍を迎え撃つ、とされた。
- ▶ その一角であるマリアナ諸島（グアム、サイパン、テニアン島が1944年6月から7月に陥落）＝米軍は日本の**本土空襲**が可能に。**日本の敗北は決定的**

